

「喜多方ふれあい農業田舎体験」 に参加してSDGsに貢献！

～未来へつなぐゼロカーボンシティきたかた～

会津初！！

喜多方市カーボンニュートラル宣言

喜多方市では、「自然豊かで活力に満ちた希望あふれる喜多方」を未来へつなげるため、2020年9月に“2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロ”を目指し、全ての市民が力を合わせ、社会全体で二酸化炭素排出削減に取り組む「喜多方市カーボンニュートラル宣言」をしました。

その取組の一つとして、本市の総面積の70%を占める豊富な森林を活かし、2010年に「オフセット・クレジット制度」の認証を受け、循環型社会の形成を目指した森林整備を行っております。

森林整備によって創出されたオフセット・クレジットを活用することで、さらなる森林整備の推進につながります。

2023年(令和5年度)より

【喜多方ふれあい農業田舎体験】は体験料の一部を森林整備の費用に充当し、脱炭素社会を目指します。

グリーン・ツーリズムサポートセンターでは「喜多方ふれあい農業田舎体験」の体験料金の一部を、喜多方市内へのバスの移動で排出された温室効果ガス（二酸化炭素）をオフセットするための料金として森林整備の費用に充当する新しい取組を始めます。体験終了後には学校様へ証明書を発行いたします。（下記参照）この機会に皆様にとってカーボンニュートラルについて考えるきっかけになれば幸いです。



「喜多方ふれあい農業田舎体験」の実施
→体験料の一部を森林整備事業へ充当

森林の成長を促しCO²の吸収量を増やす
将来的に排出されるCO²を削減

カーボンオフセット！

地球温暖化防止に貢献！

喜多方市カーボンニュートラル宣言
「未来へつなぐゼロカーボンシティきたかた」

近年、地球温暖化に起因する気候変動は、世界各地で記録的な台風や洪水、山火事などの自然災害を頻発に引き起こし、人間社会や自然環境に対する脅威となっています。喜多方市においても、局地的な豪雨、猛暑による水不足、農作物の高温障害、少雪など、これまで起こらなかった事態が発生しており、私たちの身近なところまで気候変動の影響が及んできています。

このような中、2015年に、地球温暖化の主要な要因と考えられる二酸化炭素の削減へ世界が協力して取り組むため「パリ協定」が採択され、産業革命以前に比べ、平均気温の上昇を1.5℃までに抑える努力目標が決定されました。

また、2020年10月、国においては「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言し、カーボンニュートラルに向けて大きく舵が切られました。

今を生きる私たちは、恵み豊かな喜多方の自然環境を将来の世代に引き継ぐ責務があり、「人と自然が共生できる地域にやましまら喜多方」の実現のため、より一層の二酸化炭素排出の削減に取り組み、持続可能な脱炭素社会を構築しなければなりません。

よってここに、自然豊かで活力に満ちた希望あふれる喜多方を未来へつなげるため、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「カーボンニュートラル」の実現を目指し、全ての市民が力を合わせ、社会全体で取り組むことを宣言します。

令和3年9月16日

喜多方市長 遠藤 忠一



★持続可能な社会へ向け、
一つ一つの課題を皆で取り
組んでいきましょう！

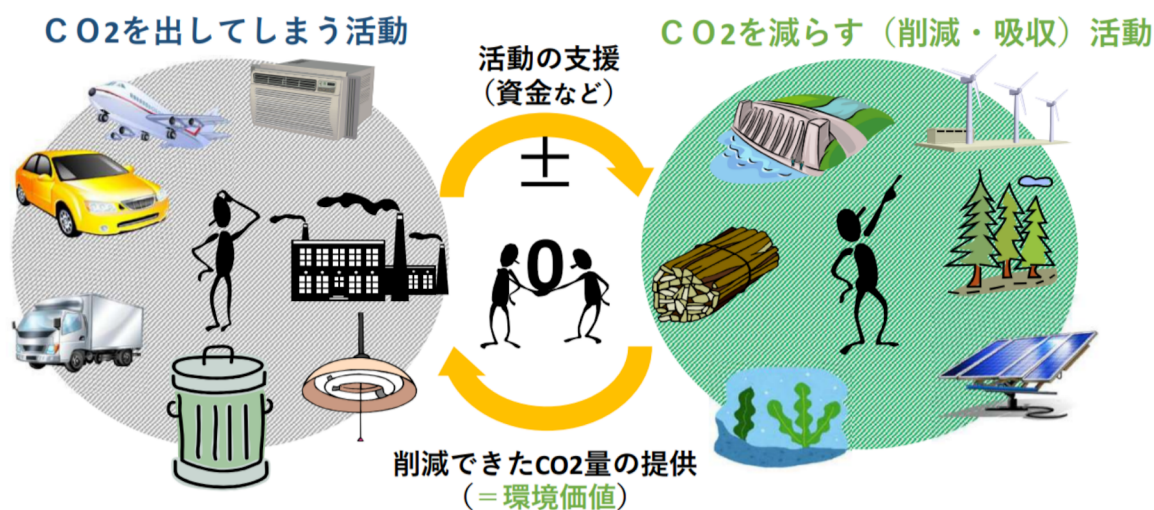


【喜多方市カーボンニュートラル宣言】

学校様宛に、気候変動の原因となる温室効果ガス排出の削減に貢献した証明書を発行します。

脱炭素の手法に「カーボン・オフセット」があります

カーボン＝二酸化炭素をオフセット＝相殺するという意味です。「自ら削減できないCO₂」を、「他者が実現したCO₂削減・吸収量の取組」で埋め合わせることです。



カーボンニュートラルとは？

私たちの生活の中でどうしても排出してしまう温室効果ガス(二酸化炭素)の排出が、実質ゼロの状態を「カーボンニュートラル」と言います。その実現に向け、植樹や間伐などの森林整備や木材利用など二酸化炭素の吸収量を増やす取組が必要であり、温室効果ガスの「排出量」と森林による二酸化炭素の「吸収量」が同じになるよう、社会全体で取組を推進していかなければなりません。森林整備と木材利用などがカーボンニュートラルの社会の実現に貢献することになります。

こんなこともできる！

間伐材を利用した木工クラフト体験＆「カーボンオフセットについて」講話

【間伐材で木工クラフト体験】予約制(別料金)

森林伐採により発生する間伐材を活用し、「もりの案内人」を講師に迎えた木工クラフト体験ができます。講師による「喜多方市の間伐材を利用したカーボンオフセットについて」の話も聞けるのでSDGsの観点からも有効な体験メニューです。

◆人数：10～150名まで

要予約！



(一社) 喜多方観光物産協会グリーン・ツーリズムサポートセンター

詳しくは
こちらまで！

やってみんべえ♪
泊ってみんべえ♪



〒966-0024

福島県喜多方市熊倉町熊倉字大竹1364番地

TEL 0241-24-4488 fax 0241-24-4489

E-mail: gt@kitakata-kanko.jp

URL: www.kitakata-kanko.jp

